系 統 連 系 規 程 講 習 会

CPD 制度対象

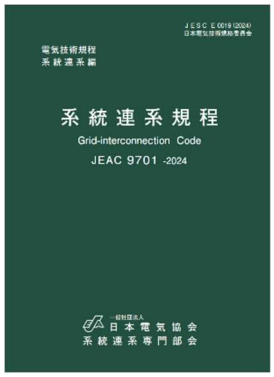
「系統連系規程」は、分散型電源の系統連系関係の業務を円滑に進められるよう、「電気設備の技術基準の解釈」および「電力品質確保に係る系統連系技術要件ガイドライン」の内容をより具体化した民間規格です。

本講習会では、「系統連系規程」の重要事項および系統連系に係る実務上の手続き等について、専門講師が最新の内容を分かりやすく、かつ詳細に解説します。

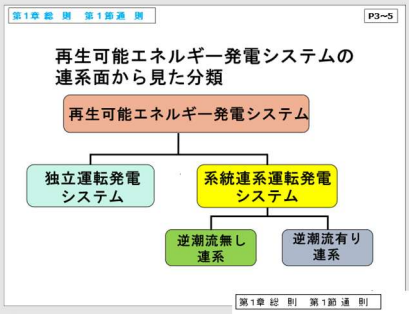
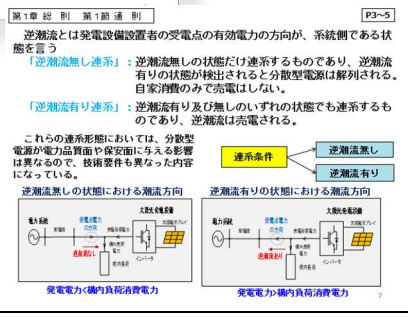
〈 対 象 者 〉

分散型電源の系統連系関係業務に従事されている方

分散型電源の導入にあたっては、電気工作物の保安確保と電圧・周波数等の電力品質の維持が重要となります。



【実施例】

内　　容	備　　考
○連系に必要な設備対策 ・電気方式 ・力率 ・高調波	
○電力系統との連系要件 ・低圧配電線との連系要件 ・高圧配電線との連系要件 ・スポットネットワーク配電線との連系要件 ・特別高圧電線路との連系要件 （保護協調 逆潮流の制限 電圧変動 短絡容量 連絡体制）	 
○電力系統連系窓口協議 ・系統連系に関わる手続きおよび注意事項	

(注)内容の一部が変更となる可能性があります。

※詳細は約３ヵ月前を目途にホームページ等でご案内いたします。

受付中の講習会はこちら⇒ https://www.jea-chugoku.jp/kosyu/ichiran.php